

# PROGRAM

13:30 受付・開場

14:00 開会

基調講演

## 「ほんとはすごい！ 地域ブランドのパワー」

講師：岡部博幸氏（電通九州地域開発営業部専任部長）

数年前から全国の自治体、生産者団体で「地域産品のブランド化」が、あたかもブームのような様相を呈しています。偽装問題などによる食品に対する不信感、食の安全への関心の高まりなど、消費者の意識の変化。生産地表示・生産履歴についての明確化など、作り手・売り手側の変化がブランド化を急がせるひとつの要因になっているようです。

しかし、ブランド化をまるで万能の「魔法の杖」と勘違いしているのではないかという例も見受けられるのも確かです。ここで、あらためて地域産品のブランド化の本質について、現場を担当している立場から実践的な視点で捉え、新しい薩摩川内市の「パワフルな地域ブランドづくり」を考えるきっかけとなるお話をしたいと思います。

休息

15:00 パネルディスカッション

## 「私たちに何ができるか ～活力・魅力ある郷土づくり～」

●パネリスト

中俣 知大氏（まちづくりフォーラム代表）

伊集院睦子氏（兼歳発見隊長）

弓指 博昭氏（鹿児島県企画部企画調整課長）

岡部 博幸氏（電通九州地域開発営業部専任部長）

●コーディネーター

渋谷 繁樹（南日本新聞社編集局編集委員）

16:30 閉会



# 薩摩川内市誕生 シンポジウム

～新市への期待と地域の活性化～



# PROFILE

●講師・パネリスト



岡部博幸（おかべ ひろゆき）

電通九州地域開発営業部専任部長

農畜産・水産・加工品のブランド事業、地域活性化に関するコンサルタント、イベントのプロデュースなどを手がける。JA宮崎経済連 農畜産物ブランド化事業プロデュース、宮崎県ブランド化事業推進スタッフ、香焼焼酎ブランド化事業企画運営、長崎県物産流通振興課水産物ブランド戦略委員、長崎県「ブランド長崎総合プロデュース事業」総合プロデューサー、九州の食品コンテスト「九州の掌展」審査員。

●パネリスト



中俣知大（なかまた ともひろ）

まちづくりフォーラム代表

1950年生まれ。1974年横浜国立大学機械工学科卒業。1977年同建築学科卒業後、石岡工務店設計部（東京）に入社。1986年株式会社設計工房（東京）にて都市計画設計。1987年帰郷、川内市にて一級建築士事務所・数寄茶舎設立。現在に至る。1990年川内市21世紀プラン懇談会（改称オアシスクラブ）に参加。1991年川内がらっば共和国に参加。1995年ダスキッセなあ代表取締役（家業後継）。

●パネリスト



伊集院睦子（いじえい むつこ）

兼歳発見隊長

1943年生まれ。1962年東京文化服装学院生活デザイン科卒業。1964年九州電力（株）入社。1997年九州電力川内営業所勤務、広報・サービス業務を担当。川内川の近くに住み朝夕に自然と親しんでいるうち「川内の兼歳を見つこう」と仲間が集まり、1998年「兼歳発見隊」を立ち上げ現在2代目隊長。2000年川内がらっば共和国に入会、外務大臣として九州河川サミット等に参加。2003年2月全国まちづくりアニメーターの資格取得。

●パネリスト



弓指博昭（ゆみさし ひろあき）

鹿児島県企画部企画調整課長

1950年生まれ。1974年鹿児島大学法文学部法学科卒業。1976年鹿児島県入庁後、総務部財政課長補佐、総務部参事（広域行政推進担当）、総務部地方課市町村合併推進室長、総務部広報課長、2004年から現職。

●コーディネーター



渋谷繁樹（しばや しげき）

南日本新聞社編集局編集委員

1952年生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。南日本新聞社入社後、社会部、川内支社、文化部、宮之城支局など勤務。2000年、編集部長。2003年から現職。